

COVID-19 拡大防止のための学校生活【予防対策】

5 / 27 改訂版 (追加箇所は太字・波線)

南九州市立中福良小学校

学校全体で共通実践【必須】

1 常時 (全児童・全職員共に)

- マスクを着用する。(マスクを置く際の清潔なビニルや布等を準備する。)
- 清潔なハンカチとティッシュを持っておく。
- まめに石けんで十分な手洗い(30秒程度)を行う。担任は、児童の見届けを行う。
- 使用している教室や部屋の換気を行う。エアコン使用と換気を同時に行う。
- 3密(密閉・密集・密接)を回避する。
- フィジカルディスタンスを確保する。
- 咳エチケットを徹底する。

2 授業・給食時間において

- 机同士の距離を1～2mとる。(1mを目安に学級内で最大限の間隔をとる。)
- 向かい合う対話活動を自粛し、対面としない形で行う。
- 大きな声を出す活動や身体接触を伴う活動を避ける。
- 感染リスクの高い教科活動は、十分な感染対策を行った上で実施する。
- 体育などで健康被害発生の可能性が高いと判断される場合は、マスク非着用も可。

3 休み時間において

- 遊ぶ際は、室内ではなく、屋外を中心に行う。
- 身体的接触を伴う活動を避ける。

4 掃除時間において

- フィジカルディスタンスを確保して、換気のよい状況でマスクをして清掃を行う。
- 雑巾を洗う際に密接にならないようにする。

5 下校時・退勤時において

- 速やかに下校する。
- 寄り道をせずに、まっすぐ帰宅する。
- 退勤前に養護教諭配布の消毒液を使用して担当教室内を清拭する。

※「新しい生活様式」

- ① まず、意識させること
- ② 次に、進んで実践できるようにすること
- ③ そして、周囲への思いやりをもって実践できるようにすること
- ④ 最後に、それが当たり前になること